

平成30年夏、 全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)が四日市に

平成30年夏に行われる全国高等学校総合体育大会(インターハイ)開催に向けた本市の取り組みや、地元高校生の活動について紹介します。

インターハイ 開催に向けて

平成30年7月26日(木)から8月20日(月)までの期間、三重県を中心に愛知県・岐阜県・静岡県・和歌山県の5県でインターハイが開催され、本市ではサッカー(男子)とテニス(男子・女子)が行われます。

本市でインターハイが開催されるのは、昭和48年以来45年ぶりとなります。

現在、中央緑地にフットボール場、霞ヶ浦緑地にテニスコートを整備しており、インターハイでは、新たな施設で全国から出場する選手たちをお迎えする予定です。

どちらの施設も平成30年5月中にオープン予定(サブトラック付サッカー場は7月オープン予定)。施設の予約方法、使用料金、使用時間などについては、広報よっかいち1月下旬号に掲載予定です。



(仮称)
中央緑地フットボール場 JFA公認人工芝3面

サブトラック付
サッカー場

アメリカンフットボール
兼サッカー場

ラグビー兼
サッカー場



完成イメージ図



(仮称)
霞ヶ浦テニスコート ハードコート16面

屋外コート8面

屋根付きコート8面



完成イメージ図

高校生が競技やイベントで大活躍

本年8月に福島で開催されたインターハイのテニス競技では、四日市商業高等学校が女子団体で初優勝を飾り、来年の地元開催に向けた機運を高めてくれました。

また、インターハイの成功のために、大会を支える地元高校生たちも大会の運営や企画、PR活動に積極的に取り組んでいます。



ショッピングセンターで
PR活動を行う高校生たち

初優勝の四日市商業高等学校
女子テニス部